

豊田通商グループの（株）JARAが

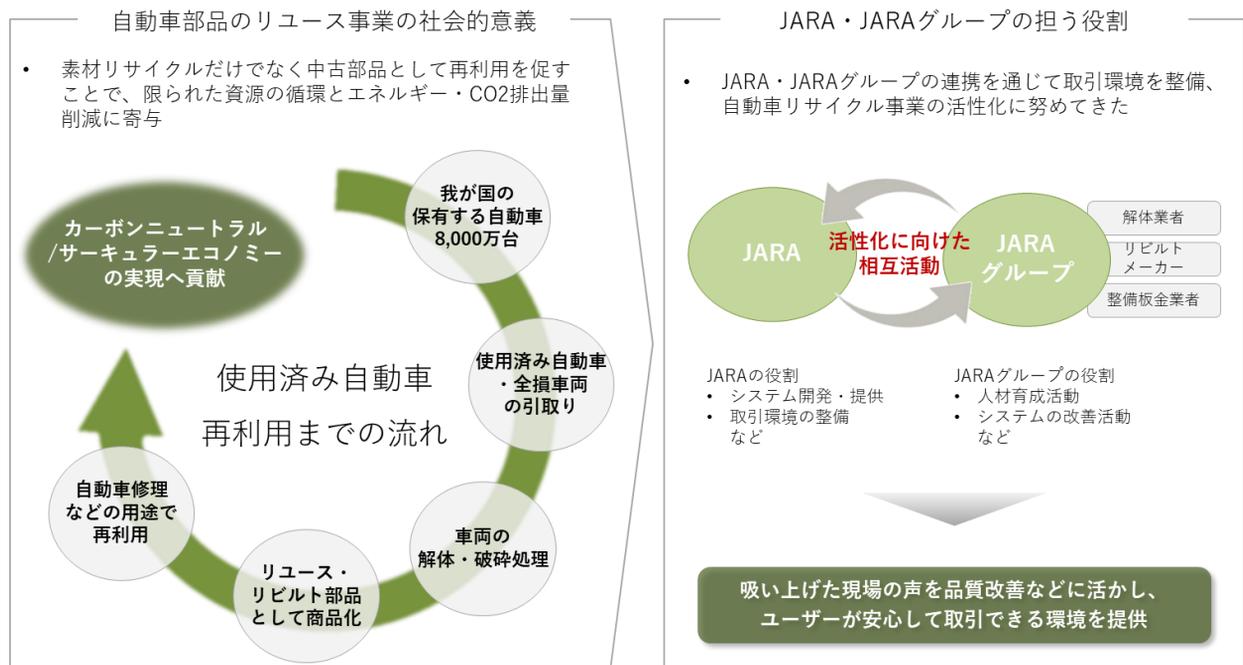
令和6年度資源循環技術・システム表彰で「脱炭素成長型経済構造移行推進審議官賞」を受賞

豊田通商株式会社（本社：愛知県名古屋市、社長：貸谷伊知郎、以下豊田通商）のグループ会社で、自動車部品のリユース部品販売システム会社である（株）JARAとその事業者ネットワークである（一社）JARAグループは、令和6年度資源循環技術・システム表彰において、「脱炭素成長型経済構造移行推進審議官賞」を受賞しました。

資源循環技術・システム表彰は、（一社）産業環境管理協会が主催し、経済産業省が後援する表彰制度です。本表彰では、資源循環の更なる普及などに寄与する先進的な技術開発や社会システム構築といった優れた取り組み・事業を表彰の対象としています。この度、JARA/JARAグループは「リユース・リビルト部品の普及拡大に向けた包括的なビジネスモデル」が、自動車サプライチェーン全体のカーボンニュートラル・サーキュラーエコノミー社会の実現に貢献していると評価され受賞に至りました。

【JARA/JARAグループの事業概要】

（株）JARA（リユース部品販売システム提供者）、（一社）JARAグループ（システム利用者）が連携し、事業者への高度で効率的なシステムの提供に加え、充実した教育カリキュラム、リユース部品瑕疵保証制度導入などの事業環境整備を通じ、ハード・ソフト両面において自動車部品のリユース事業を活性化していくビジネスモデルを推進しています。これらの活動を通じ、ユーザーに廉価で環境に優しい自動車リサイクル部品を供給し、自動車サプライチェーン全体のカーボンニュートラル・サーキュラーエコノミー社会の実現に貢献しています。



豊田通商グループは今後も「未来の子供たちに、よりよい地球環境を届ける」ために、カーボンニュートラル/サーキュラーエコノミー事業を通じ、持続可能な社会の実現に貢献していきます。

JARAHP

<https://www.jara.co.jp/>

JARAグループHP

<https://jara-g.com/>

一般社団法人産業環境管理協会HP

<https://www.cic.or.jp/>